

第17回福井エリア地域原子力防災協議会大飯地域分科会 議事概要

1. 日 時

平成30年2月15日（木） 11:00～11:15

2. 場 所

テレビ会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁

関係自治体 : 京都府、滋賀県（福井県は大雪対応のため急ぎよ欠席）

オブザーバー : 関西広域連合、岐阜県、関西電力株式会社、関係府県警察本部、
第八管区海上保安本部

4. 議 題

(1) 大飯地域における原子力防災訓練の実施体制について

(2) その他

5. 概 要

(1) 大飯地域における原子力防災訓練の実施体制について

○内閣府から、大飯地域における原子力防災訓練について、訓練実施体制の検討の場として大飯地域分科会を活用することや、県境を越えた訓練も踏まえた訓練内容としていく考え方を説明し、関係機関と意見交換を行った。

○京都府より、実動部隊等の調整については、内閣府が主体的に調整されたいとの発言があった。

○滋賀県より、大飯地域の訓練においては滋賀県においても住民の実動を伴う訓練とする可能性があることから、今後訓練シナリオの調整を願いたいとの発言があった。

○関西広域連合より、受入先となる市町との調整に時間を要することに留意するよう発言があった。

○内閣府より、訓練の実施スケジュールを出来るだけ早期に決定し、十分な調整期間を取れるよう進めたいことを回答した。

○大飯地域における原子力防災訓練の実施体制等について、内閣府の案を進めることを関係機関と確認した。

(2) その他

特になし。

以 上